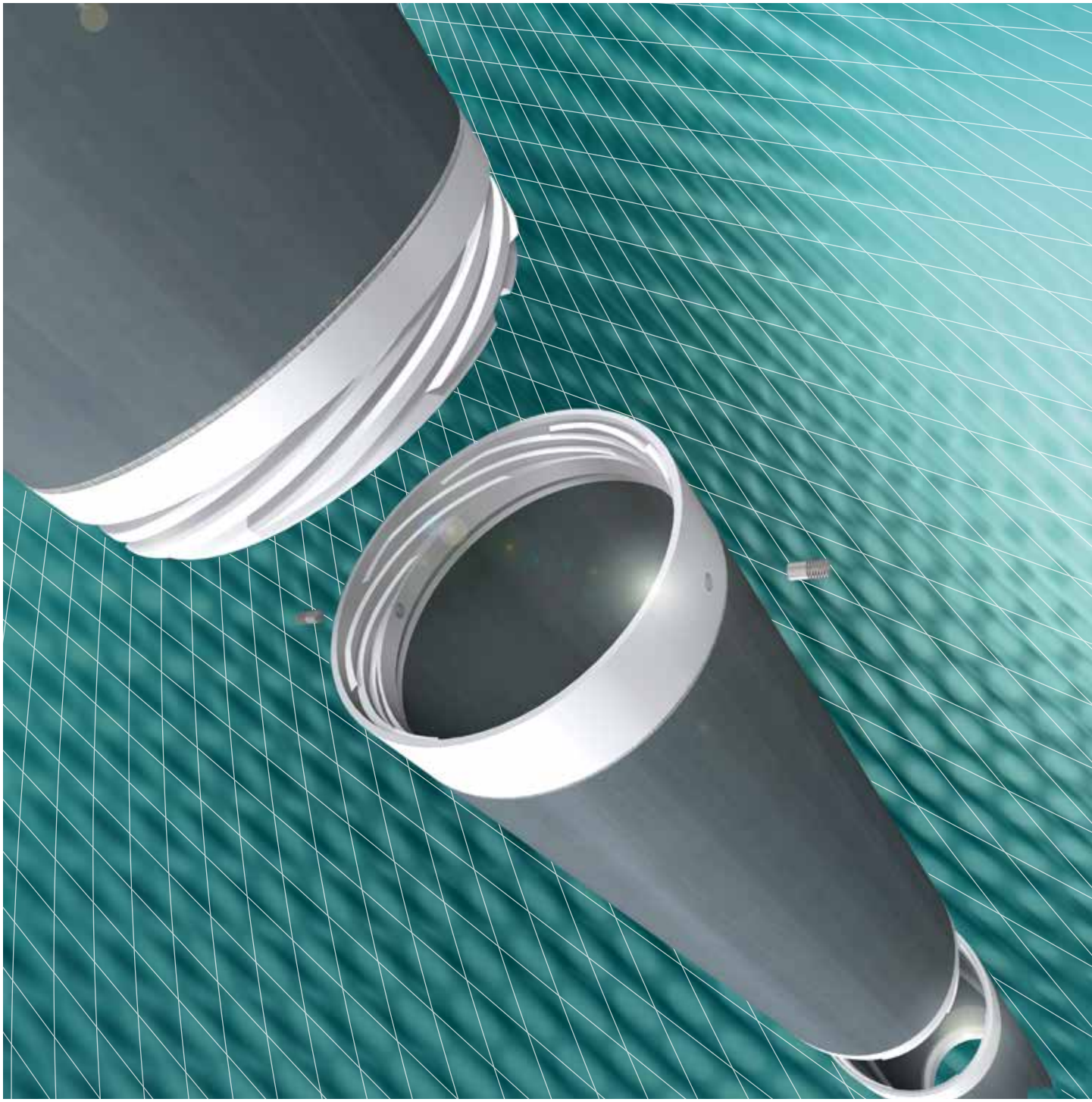
ハイメカネジ®

鋼管杭・鋼管矢板の機械式継手



JFE スチール 株式会社

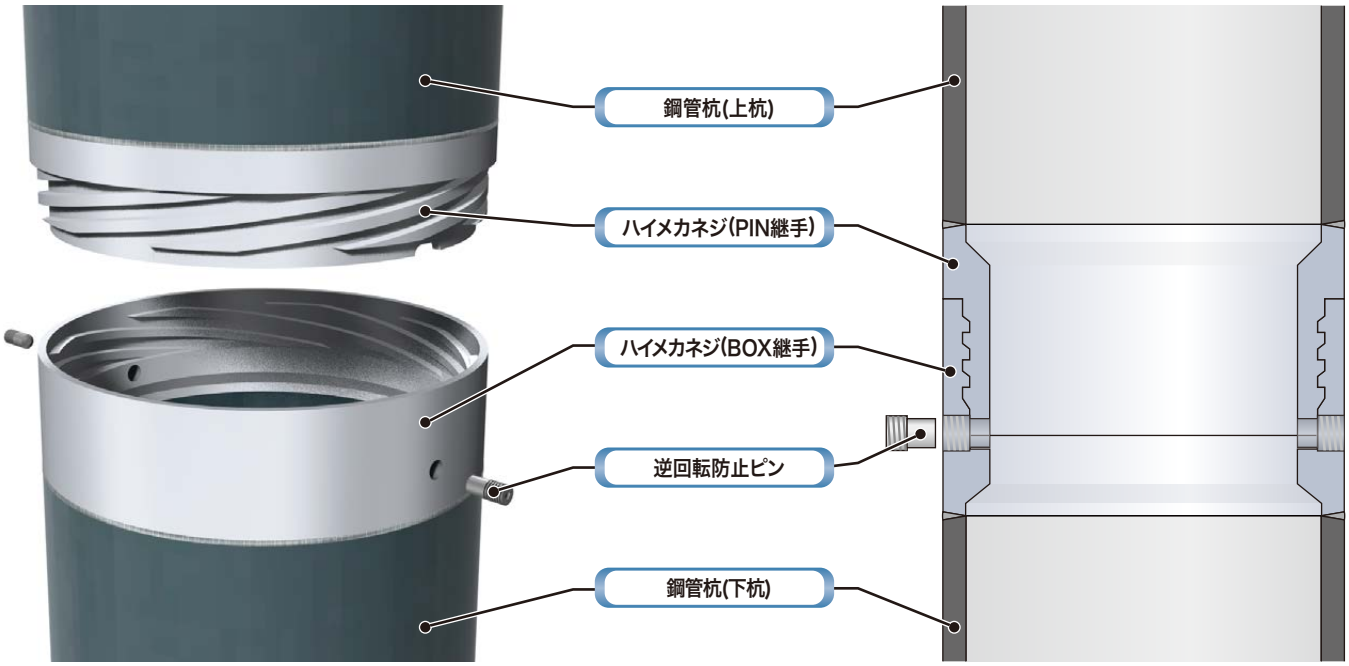
ハイメカネジ®の概要

ハイメカネジは、鋼管杭・鋼管矢板の現場接合に用いるねじ式の機械式継手です。

PIN継手、BOX継手、逆回転防止ピンにより構成され、
鋼管に対して同等以上の耐力が得られます。

ハイメカネジの特長は「優れた施工性」と「幅広い適用範囲」です。
鋼管の接合法として実績があり、信頼性の高いねじ技術をベースにしているため、
「がたつきが少なくしっかり締結できる」のも利点の一つです。

ハイメカネジは1998年に開発・実用化されて以来、
施工現場における接合作業の省力化・品質向上、工期短縮などが高く評価され、
多分野にわたりご採用頂いております。



『ハイメカネジ®』はJFEスチール株式会社の登録商標です。

適用範囲

ハイメカネジは幅広い適用範囲を有しており、
様々な構造物へ適用可能です。

対象

鋼管杭・鋼管矢板

寸法・材質

φ318.5～2000mm
t6～60mm (SKK400、SKY400)
t6～45mm (SKK490、SKY490)
t6～30mm (SM570、SM490Y)

工法

埋込み杭工法
(中掘り杭工法、鋼管ソイルセメント杭工法など)
圧入工法
回転杭工法
打込み杭工法
(打撃工法、振動工法)

第三者機関による評価

建設技術審査証明事業
(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)
建技審証 第1101号
(一財)土木研究センター

2011年5月 建設技術審査証明取得
2016年5月 内容変更・更新
2018年5月 内容変更
2021年5月 内容変更・更新
(有効期限: 2026年5月9日)

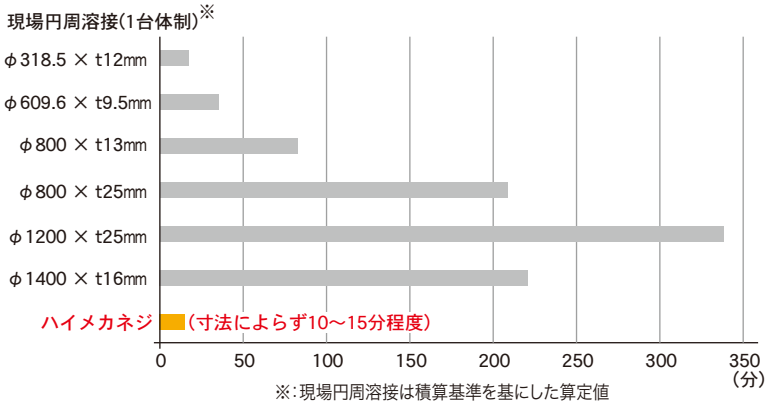
港湾民間技術の
確認審査・評価報告書
第18003号
(一財)沿岸技術研究センター

2019年3月 評価証取得
(有効期限: 2024年3月30日)

従来工法との比較

従来工法（現場円周溶接）		ハイメカネジ	
溶接に要する時間が長く、鋼管の外径、板厚が大きいほど長くなる	施工時間	外径、板厚によらず1箇所あたり10～15分で接合完了	工期短縮
雨天・強風時等の荒天下での作業は困難	天候の影響	天候に左右されず施工可能	安定した品質確保
入念な条件管理・溶接後検査が必要	品質確保	工場で入念に検査を実施済み現場での品質管理は最小限	
技量の高い溶接工が不可欠	熟練工の要否	施工者の技量および特殊な接合用機械は不要	容易な施工

施工時間の比較

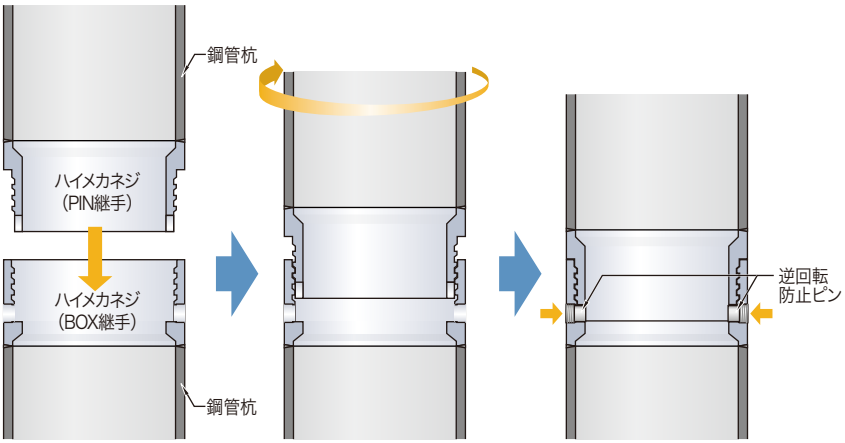


※:現場円周溶接は積算基準を基にした算定値
(国土交通省土木工事積算基準平成30年度版)

ハイメカネジ接合状況

構造と接合方法

ハイメカネジは差込式多条平行ねじ構造を採用しています。
これによって、少ない回転量で継手の接合作業ができるとともに、ねじ山のかじりなどによる施工トラブルも生じにくい構造となっています。



上杭を所定の位置にセット　上杭を回転させ接合　逆回転防止ピン取付け

ハイメカネジはあらかじめ工場で鋼管杭に溶接されて現場に納入されます。

ハイメカネジの種類

杭の用途・施工方法に応じて、逆回転防止機構の異なる「エッジタイプ」と「インサートタイプ」の2タイプを用意しています。
各タイプのねじりトルク制限値に従い、最適なタイプを選定してください。(11～14ページ参照)

タイプ	エッジタイプ	インサートタイプ
形状		
特長	逆回転防止ピンとPIN継手孔の支圧による接触面積を約半分にし、継手の短尺化を図りました	逆回転防止ピンとPIN継手孔の支圧による接触面積を必要量確保し、大きなねじりトルクを伝達できます
適用対象	鋼管杭、鋼管矢板	鋼管杭
適用工法	杭施工時に大きなねじりトルクを与えない工法 ・打込み杭工法（打撃工法、振動工法） ・中掘り杭工法（回転貫入なし） ・埋込み杭工法（鋼管ソイルセメント杭工法など）※ ・圧入工法※	杭施工時に回転貫入させる工法 ・回転杭工法（つばさ杭など） ・中掘り杭工法（回転貫入あり） ※: 埋込み杭工法(鋼管ソイルセメント杭工法など)、圧入工法でも杭を回転貫入させる場合はインサートタイプを選定してください

使用材料

ハイメカネジには、強度を高めるために、JFEスチール独自の高張力鋼(JFE-HITEN780)を使用しています。
JFE-HITEN780は、じん性・加工性に優れたJFEスチール規格の高降伏点鋼材です。

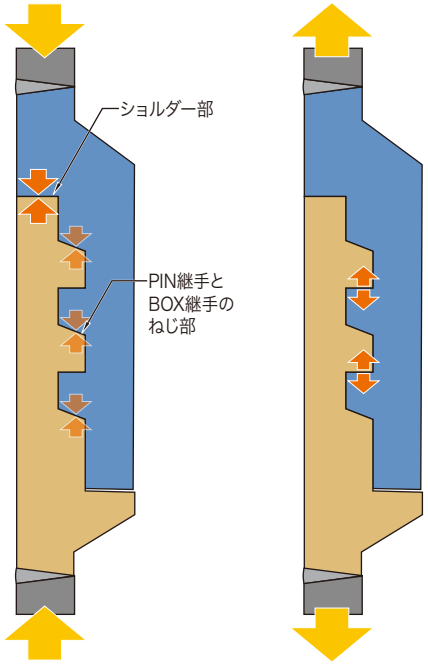
機械的性質

部位	種類の記号	降伏点又は耐力 N/mm²	引張強さ N/mm²	伸び %
ハイメカネジ	JFE-HITEN780	685 以上	780 以上	15 以上
逆回転防止ピン	SCM435 ※1 SCM435H ※2	685 以上※3	780 以上※3	–
	JIS B 1051 強度区分10.9 相当	900 以上	1000 以上	9 以上

※1:JIS G4053「機械構造用合金鋼鋼材」
※2:JIS G4052「焼入性を保証した構造用鋼材(H鋼)」
※3:メーカーが規定する数値を示します

なお、鋼管本体の材質は、以下に適合または準ずるものとします。
・SKK400、SKK490 : JIS A 5525(鋼管ぐい)
・SKY400、SKY490 : JIS A 5530(鋼管矢板)
・SM570、SM490Y : JIS G 3106(溶接構造用圧延鋼材)

荷重の伝達機構



圧縮力作用時　　引張力作用時

圧縮力作用時
ショルダー部と、PIN継手とBOX継手のねじ部が分担して荷重を伝達します。
設計ではショルダー部のみで荷重を伝達するとして、断面設定しています。

引張力作用時
PIN継手とBOX継手のねじ部で荷重を伝達します。

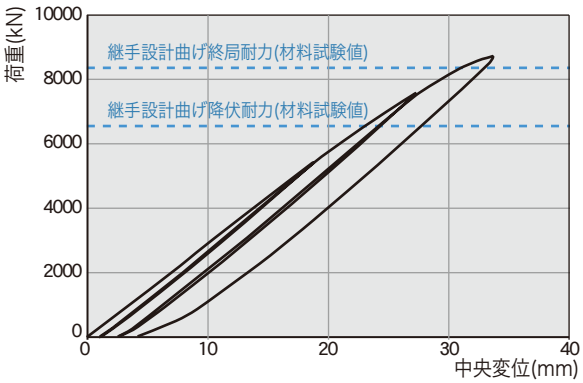
曲げモーメント作用時
圧縮力と引張力の伝達機構の組み合わせにより荷重を伝達します。

ハイメカネジは鋼管本体と同等以上の圧縮・引張・曲げ・せん断耐力を有し、ハイメカネジ付鋼管は鋼管本体と同等の曲げ剛性を有します。

力学性能

構造試験およびFEMにより、ハイメカネジが鋼管本体と同等以上の耐力を有することを確認しました。

試験状況



荷重-変位関係(φ2000×t20mm)

耐久性

継手材料と鋼管材料の異種金属接触腐食に関わる腐食促進試験により、ハイメカネジが鋼管本体と同等の耐久性(耐腐食性)を有することを確認しました。

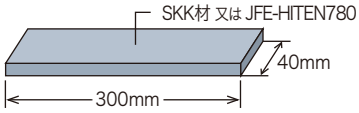
試験条件

試験溶液
　土壌模擬：抵抗率 ρ=1000Ωcm
　海域模擬：抵抗率 ρ=20Ωcm
　　(3.5%NaCl溶液)

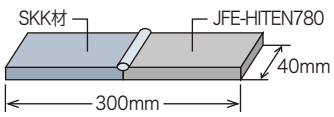
試験温度　：40℃

浸漬時間　：2000時間

単体試験体



溶接試験体



土壌模擬(1000Ωcm)試験結果

ハイメカネジ付鋼管の製造工程

ハイメカネジは、工場で鋼管に溶接され出荷されます。

鋼管製造 → 鋼管検査
ハイメカネジ製造 → ハイメカネジ検査
→ 継手工場円周溶接
→ 最終製品検査
→ 出　荷

工場で鋼管端部に溶接されたハイメカネジ

ハイメカネジ付鋼管の出荷

ハイメカネジの施工手順（一般的な鋼管杭の場合）

step1　搬入・保管

ハイメカネジが変形しないよう留意して荷卸しします。保管の際は直接地面に置かず、地面上あるいは作業構台上に配置した角材などの上に置いてください。

step2　下杭施工

下杭を施工します。

step3　上杭吊込み

吊込み時のハイメカネジの損傷を防ぐために、鋼製保護リングを取り付けたり、ゴムシートを敷いたりなどして養生し、その上で立て起こしてください。

step4 ハイメカネジ部の清掃

ハイメカネジ部の埃や砂をブラシなどで取り除きます。
また、接合をスムーズに行うため、ねじ部に潤滑剤を塗布します。

step5 芯合わせ

上杭を吊り上げて、下杭上に配置します。
その後、上下杭の芯合わせを行ってください。

step6 ハイメカネジの隙間確認

ハイメカネジの4点(直角方向)のPIN継手とBOX継手の隙間の差がほぼ均等となるよう調整します。

step7 接合

回転バンドによる接合

施工機械による接合

牽引工具による接合

簡単な回転治具あるいは牽引工具・施工機械を用いてハイメカネジを接合します。
上杭の重量が大きくなると、接合に必要な回転トルクが大きくなるため、上杭の吊荷重を調整することによってスムーズな接合が可能になります。

step8 逆回転防止ピンの挿入

BOX継手の外側からPIN継手孔に逆回転防止ピンを挿入し、逆回転防止ピンとハイメカネジの外面がほぼ一致※するまで六角レンチで締付けます。

※：ピン頭部突出部が2mm以下

step9 接合完了

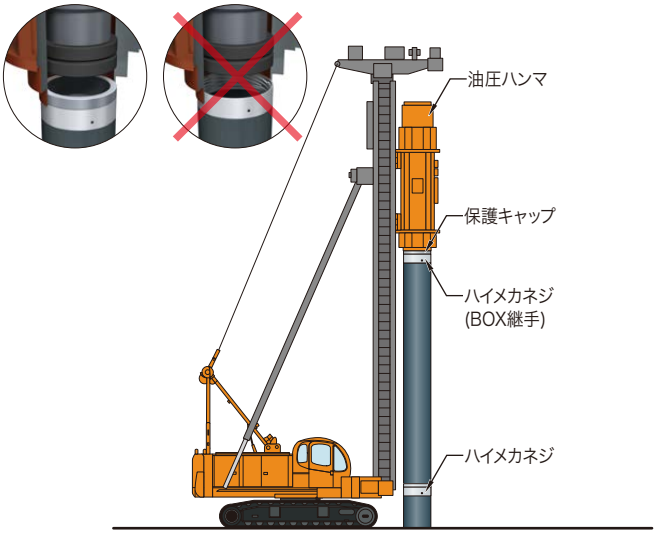
逆回転防止ピンの全本数の挿入・締付けを確認することにより接合作業が完了となります。

打込み杭工法での施工上の留意点

※ 打撃工法・振動工法への適用可否については施工機械などの施工条件によって異なりますので、事前にご相談下さい

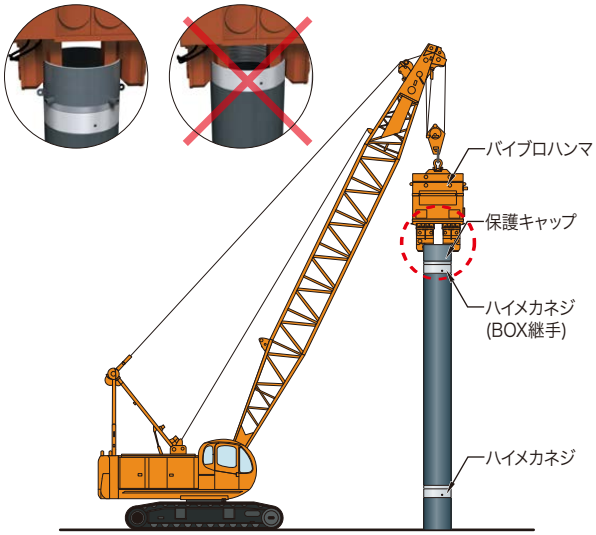
打撃工法

油圧ハンマの構成により、ハイメカネジのねじ部を損傷する恐れがある場合には、ねじ部を保護するための保護キャップを使用してください。



振動工法（バイブロハンマ工法）

バイブロハンマのつかみ部によりハイメカネジのねじ部が損傷しないよう、保護キャップを使用してください。



保護キャップ（例）

打撃工法用　　振動工法用

※1：保護キャップ
保護キャップは使用するハンマの仕様によって異なりますので、事前にご相談ください。

※2：逆回転防止ピン（打込み杭工法に適用する場合）
施工中にハイメカネジに伝わる振動により逆回転防止ピンが緩まないよう、逆回転防止ピンには緩み止めを施しています。
現場では50N･m程度のトルクで締付けてから施工してください。

逆回転防止ピン(例)

逆回転防止ピン締付け

施工の様子

打撃工法

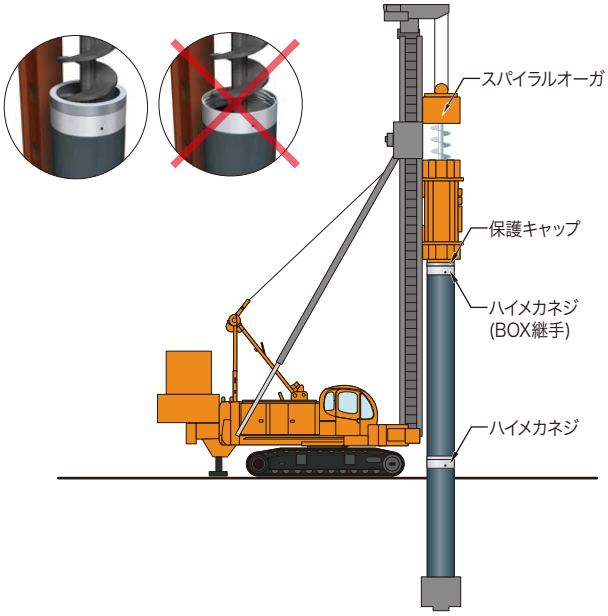
振動工法

振動工法用保護キャップの取り付け

取り付け：通常、現場で横継ぎ作業で取り付けます。
取り外し：打設後に、その場で回転させて取り外します。

中掘り杭工法での施工上の留意点

中掘り杭工法で、施工中に杭を回転させる場合は、インサートタイプを選定します。
また、掘削ヘッド等の施工機械を鋼管杭内に挿入することにより、ハイメカネジのねじ部を損傷する恐れがある場合には、ねじ部を保護するための保護キャップを使用してください。



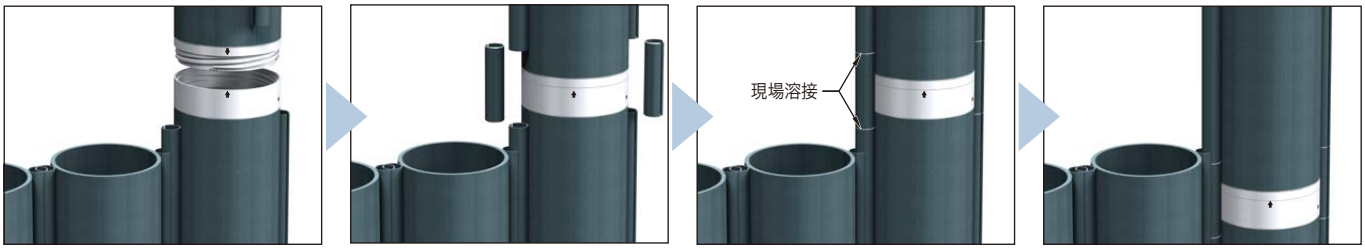
保護キャップ(例)

鋼管矢板に使用する際の留意点

※ 鋼管矢板への適用可否については施工等条件によって異なりますので、事前にご相談下さい

標準的な施工手順

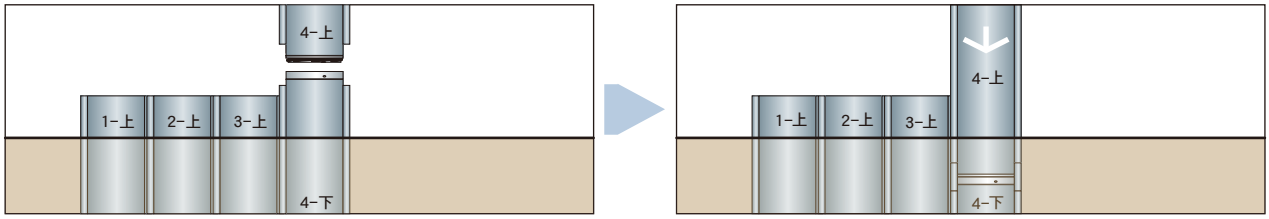
ハイメカネジを鋼管矢板へ適用する場合は、現場溶接継手の施工時と同様、連結継手を現場にて取り付けます。
また、止水性が求められる場合は、事前に現場にて止水処理が必要です。ご検討の際は、事前にご相談ください。



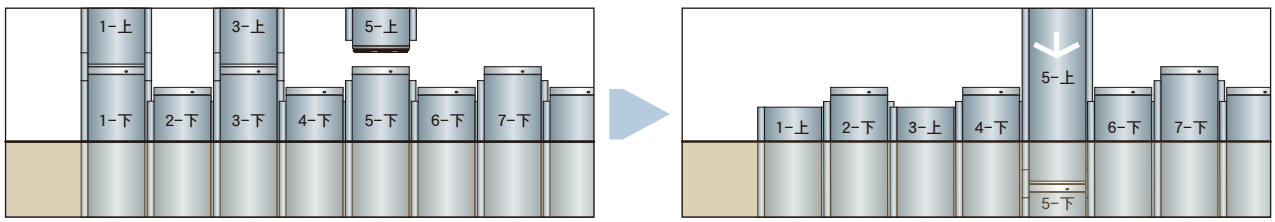
ハイメカネジ付鋼管矢板の施工では、継手上に表記されたマークに従って芯合わせを行います。
接合完了時には、上鋼管矢板と下鋼管矢板の継手の位置が一致するように、ハイメカネジ付鋼管矢板は工場製作されています。

打設順

ハイメカネジを鋼管矢板へ適用する場合、現場円周溶接の場合と同様に、まず鋼管側面に配置された連結継手同士が干渉しない位置でハイメカネジを回転接合し、ハイメカネジの接合が完了した後、その鋼管矢板を隣接する鋼管矢板と連結するよう打設を行う必要があります。



一般的な施工手順　（例：鋼管矢板壁を中掘り工法や圧入工法などで施工する場合）



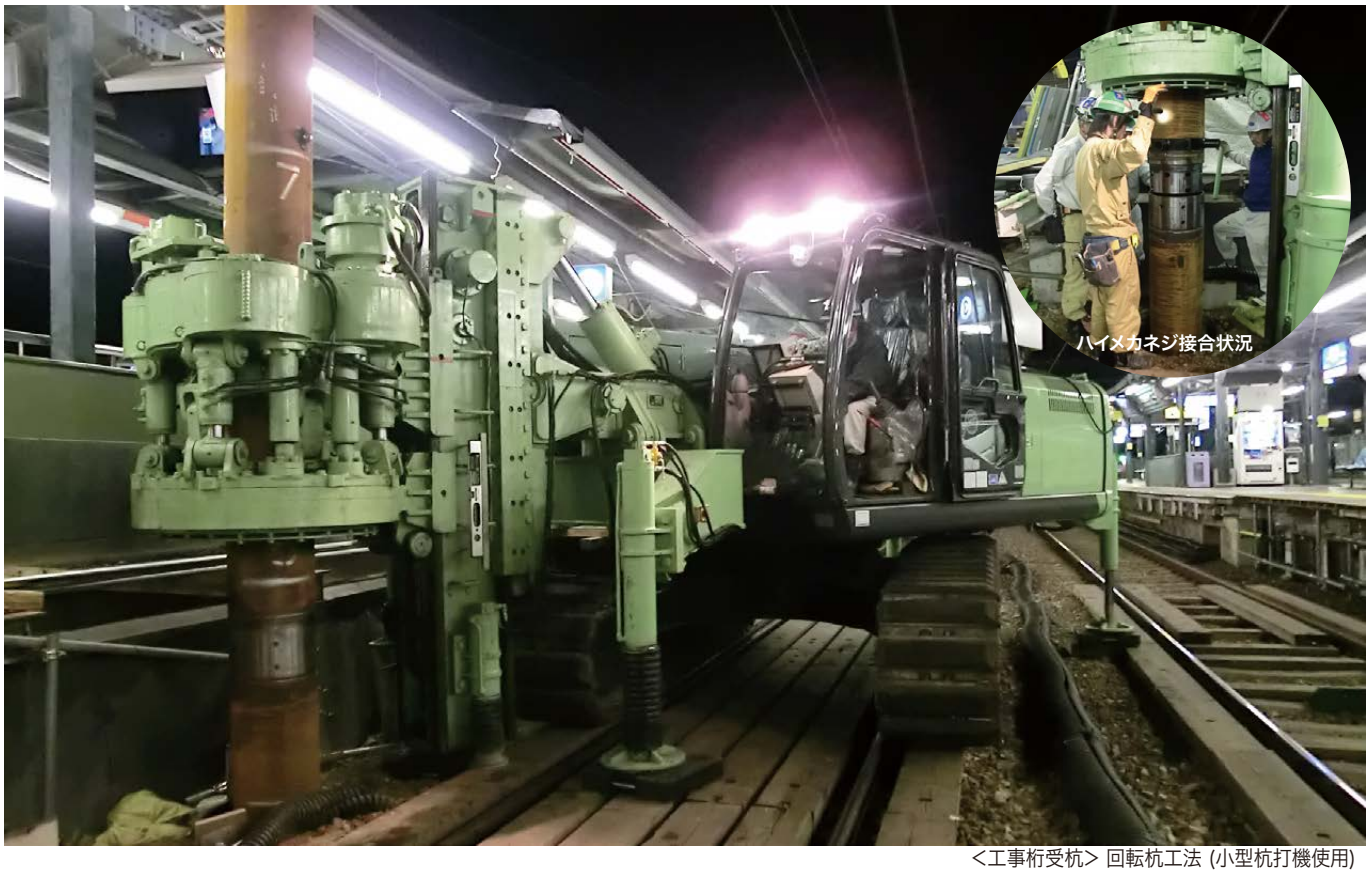
千鳥打設時の施工手順　（例：鋼管矢板井筒基礎を打込み杭工法で施工する場合）

施工事例

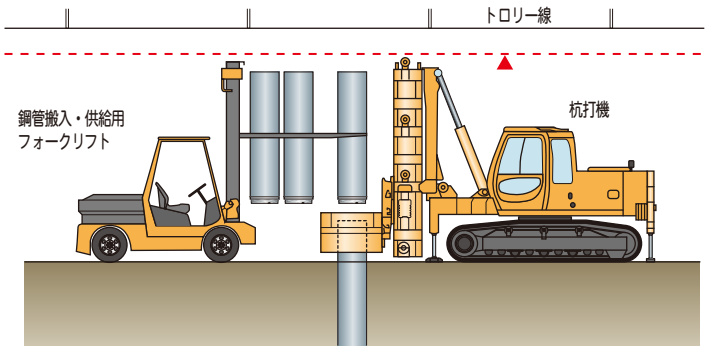
ハイメカネジは、道路・鉄道分野の基礎工事で多数の採用事例があり、工期短縮・急速施工・省力化の実現に貢献しています。

線路内での急速施工の事例

空頭制限　夜間急速施工　狭隘地施工



<工事桁受杭> 回転杭工法 (小型杭打機使用)



<工事桁受杭> 中掘り杭工法

大径杭施工における工期短縮の事例

工期短縮

<鉄道高架橋基礎杭> 鋼管ソイルセメント杭工法

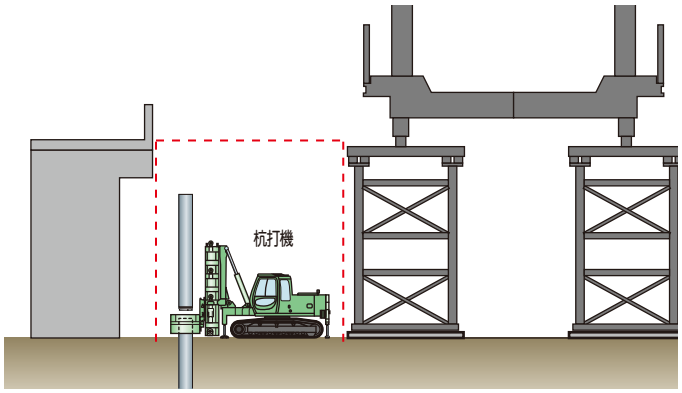
全周回転機での施工

桁下での低空頭施工の事例

空頭制限　狭隘地施工

<防護工支持杭> 回転杭工法 (小型杭打機使用)

<土留杭> 圧入工法



その他の施工事例

無溶接(無火気)施工　狭隘地施工

<既存設備の増し杭> 中掘り杭工法

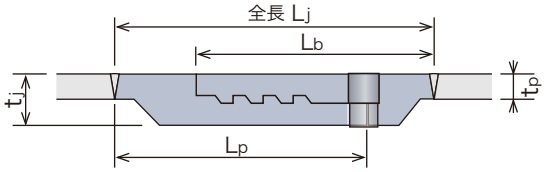
省力化　品質安定

<歩道橋基礎杭> 回転杭工法 (小型杭打機)

適用寸法（エッジタイプ）

ハイメカネジは、下表に示す鋼管杭・鋼管矢板の適用寸法にてご利用いただけます。

施工時にねじりトルクを作用させる場合には、製品表に示すねじりトルクの制限値を超えないようにしてください。

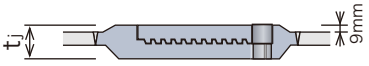


エッジタイプ

継手番号	タイプ ※1	外側張出 ※2	適用する鋼管の寸法 (mm) 鋼管径 Dp	板厚 tp SKK400 SKY400	板厚 tp SKK490 SKY490	板厚 tp SM570 SM490Y	継手寸法 (mm) 全厚 tj	PIN LP	BOX Lb	全長 Lj	ねじ仕様 ※3 標準条数	回転量（回転）	ねじりトルクの制限値 (kN·m) 逆回転防止ピン ピン径 (mm) 28	本数 2
J318A	E		318.5	6～9	6～7	—	22.5	110	111	161	4	0.5	19	
J318B	E		318.5	10～14	8～10	6～7	22.5	120	121	171	4	0.8	19	
J318C	E		318.5	15～19	11～14	8～9	22.5	130	131	181	4	1.0	19	
J318D	E		318.5	20～22	15～16	10	24.5	140	141	191	4	1.3	20	
J318E	E		318.5	23～28	17～20	11～12	29.5	150	151	201	4	1.5	26	
J318F	E		318.5	29～33	21～23	13～14	34.5	170	171	221	4	2.0	31	
J400A	E		400	6～10	6～7	—	22.5	110	111	161	4	0.5	24	
J400B	E		400	11～14	8～11	6～7	22.5	120	121	171	4	0.8	24	
J400C	E		400	15～19	12～14	8～9	22.5	130	131	181	4	1.0	24	
J400D	E		400	20～24	15～17	10～11	26.5	140	141	191	4	1.3	29	
J400E	E		400	25～29	18～21	12～13	30.5	150	151	201	4	1.5	33	
J400F	E		400	30～37	22～27	14～16	37.5	170	171	221	4	2.0	42	
J400G	E		400	38～42	28～30	17～18	42.5	190	191	241	4	2.5	49	
J406A	E		406.4	6～10	6～7	—	22.5	110	111	161	4	0.5	24	
J406B	E		406.4	11～14	8～11	6～7	22.5	120	121	171	4	0.8	24	
J406C	E		406.4	15～19	12～14	8～9	22.5	130	131	181	4	1.0	24	
J406D	E		406.4	20～24	15～17	10～11	26.5	140	141	191	4	1.3	29	
J406E	E		406.4	25～29	18～21	12～13	30.5	150	151	201	4	1.5	34	
J406F	E		406.4	30～37	22～27	14～16	37.5	170	171	221	4	2.0	43	
J406G	E		406.4	38～42	28～30	17～18	42.5	190	191	241	4	2.5	50	
J500A	E		500	6～10	6～7	—	22.5	110	111	161	4	0.5	30	
J500B	E		500	11～15	8～11	6～7	22.5	120	121	171	4	0.8	30	
J500C	E		500	16～19	12～14	8～9	22.5	130	131	181	4	1.0	30	
J500D	E		500	20～24	15～18	10～11	26.5	140	141	191	4	1.3	37	
J500E	E		500	25～29	19～21	12～13	30.5	150	151	201	4	1.5	43	
J500F	E		500	30～38	22～27	14～17	38.5	170	171	221	4	2.0	54	
J500G	E		500	39～44	28～32	18～20	45.5	190	191	241	4	2.5	66	
J508A	E		508	6～10	6～7	—	22.5	110	111	161	4	0.5	31	
J508B	E		508	11～15	8～11	6～7	22.5	120	121	171	4	0.8	31	
J508C	E		508	16～19	12～14	8～9	22.5	130	131	181	4	1.0	31	
J508D	E		508	20～24	15～18	10～11	26.5	140	141	191	4	1.3	37	
J508E	E		508	25～29	19～21	12～13	30.5	150	151	201	4	1.5	44	
J508F	E		508	30～38	22～27	14～17	38.5	170	171	221	4	2.0	55	
J508G	E		508	39～44	28～32	18～20	45.5	190	191	241	4	2.5	67	
J600A	E		600	6～10	6～7	—	22.5	110	111	161	4	0.5	37	
J600B	E		600	11～15	8～11	6～7	22.5	120	121	171	4	0.8	37	
J600C	E		600	16～20	12～14	8～9	22.5	130	131	181	4	1.0	37	
J600D	E		600	21～24	15～18	10～11	26.5	140	141	191	4	1.3	45	
J600E	E		600	25～29	19～21	12～13	30.5	150	151	201	4	1.5	52	
J600F	E		600	30～38	22～28	14～17	38.5	170	171	221	4	2.0	67	
J600G	E		600	39～44	29～32	18～20	44.5	190	191	241	4	2.5	77	
J609A	E		609.6	6～10	6～7	—	22.5	110	111	161	4	0.5	38	
J609B	E		609.6	11～15	8～11	6～7	22.5	120	121	171	4	0.8	38	
J609C	E		609.6	16～20	12～14	8～9	22.5	130	131	181	4	1.0	38	
J609D	E		609.6	21～24	15～18	10～11	26.5	140	141	191	4	1.3	45	
J609E	E		609.6	25～29	19～21	12～13	30.5	150	151	201	4	1.5	53	
J609F	E		609.6	30～38	22～28	14～17	38.5	170	171	221	4	2.0	68	
J609G	E		609.6	39～47	29～34	18～21	47.5	190	191	241	4	2.5	86	
J700A	E		700	6～12	6～9	6	27.8	118	119	169	4	0.5	52	
J700B	E		700	13～18	10～13	7～8	27.8	130	131	181	4	0.8	52	
J700C	E		700	19～24	14～18	9～11	27.8	143	144	194	4	1.0	52	
J700D	E		700	25～30	19～22	12～14	33.8	155	156	206	4	1.3	66	
J700E	E		700	31～36	23～26	15～16	37.9	168	169	219	4	1.5	75	
J700F	E		700	37～47	27～34	17～21	47.9	193	194	244	4	2.0	96	
J700G	E		700	48～56	35～41	22～25	56.9	218	219	269	4	2.5	107	
J800A	E		800	6～12	6～9	6	27.8	118	119	169	4	0.5	60	
J800B	E		800	13～18	10～14	7～9	27.8	130	131	181	4	0.8	60	
J800C	E		800	19～23	15～17	10～11	27.8	143	144	194	4	1.0	60	
J800D	E		800	24～30	18～22	12～14	33.8	155	156	206	4	1.3	76	
J800E	E		800	31～36	23～26	15～16	37.9	168	169	219	4	1.5	86	
J800F	E		800	37～47	27～35	17～21	47.9	193	194	244	4	2.0	111	
J800G	E		800	48～57	36～43	22～26	58.9	218	219	269	4	2.5	124	
J900A	E		900	6～12	6～9	6	29.8	118	119	169	4	0.5	74	
J900B	E		900	13～18	10～14	7～9	29.8	130	131	181	4	0.8	74	
J900C	E		900	19～22	15～16	10～11	29.8	143	144	194	4	1.0	74	
J900D	E		900	23～28	17～21	12～14	33.8	155	156	206	4	1.3	86	
J900E	E		900	29～36	22～27	15～16	37.9	168	169	219	4	1.5	98	
J900F	E		900	37～47	28～35	17～21	47.9	193	194	244	4	2.0	126	
J900G	E		900	48～57	36～43	22～26	57.9	218	219	269	4	2.5	141	

※1:タイプ　E:エッジタイプ
I:インサートタイプ

※2:外側張出構造
外径1300mm以上で、○印のあるものは継手部の曲げ性能を高めるために、継手部分が外側に9mm張り出します。



※3:ねじ仕様
標準仕様のねじ条数と、接合に必要な回転量の目安を示します。
必要に応じてねじ条数と回転量は変更することができますので、別途ご相談ください。
(例えば少回転のニーズにも対応可能です)

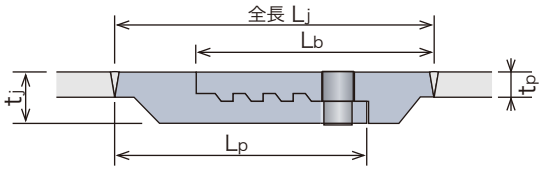
※4:板厚や材質の異なる鋼管の接合に用いる場合は、基本的に低強度側の鋼管用の継手を用います。

継手番号	タイプ ※1	外側張出 ※2	適用する鋼管の寸法 (mm)				継手寸法 (mm)				ねじ仕様 ※3		ねじりトルクの制限値 (kN·m)	
			鋼管径 Dp	板厚 tp			全厚 tj	PIN LP	BOX Lb	全長 Lj	標準条数	回転量 (回転)	逆回転防止ピン	
				SKK400 SKY400	SKK490 SKY490	SM570 SM490Y							ピン径 (mm)	本数
													28	2
J1000A	E		1000	6～14	6～11	6～7	32.9	125	126	176	8	0.3	90	
J1000B	E		1000	15～21	12～16	8～10	32.9	140	141	191	8	0.4	90	
J1000C	E		1000	22～25	17～18	11～13	32.9	155	156	206	8	0.5	90	
J1000D	E		1000	26～34	19～25	14～16	38.9	170	171	221	8	0.7	109	
J1000E	E		1000	35～43	26～32	17～19	45.2	185	186	236	8	0.8	128	
J1000F	E		1000	44～57	33～42	20～25	57.2	215	216	266	8	1.0	157	
J1000G	E		1000	58～60	43～45	26～30	67.2	245	246	296	8	1.3	156	
J1100A	E		1100	6～14	6～11	6～7	36.9	125	126	176	8	0.3	114	
J1100B	E		1100	15～22	12～16	8～10	36.9	140	141	191	8	0.4	114	
J1100C	E		1100	23～25	17～19	11～13	36.9	155	156	206	8	0.5	114	
J1100D	E		1100	26～32	20～24	14～17	40.9	170	171	221	8	0.7	128	
J1100E	E		1100	33～42	25～31	18～20	47.2	185	186	236	8	0.8	149	
J1100F	E		1100	43～57	32～42	21～26	59.2	215	216	266	8	1.0	174	
J1100G	E		1100	58～60	43～45	27～30	67.2	245	246	296	8	1.3	173	
J1200A	E		1200	6～14	6～11	6～7	38.9	125	126	176	8	0.3	133	
J1200B	E		1200	15～21	12～16	8～10	38.9	140	141	191	8	0.4	133	
J1200C	E		1200	22～25	17～18	11～13	38.9	155	156	206	8	0.5	133	
J1200D	E		1200	26～33	19～24	14～17	44.9	170	171	221	8	0.7	156	
J1200E	E		1200	34～39	25～29	18～20	47.2	185	186	236	8	0.8	164	
J1200F	E		1200	40～57	30～42	21～26	59.2	215	216	266	8	1.0	191	
J1200G	E		1200	58～60	43～45	27～30	67.2	245	246	296	8	1.3	189	
J1300A	E		1300	6～19	6～14	6～9	43.2	190	161	241	8	0.3	152	
J1300B	E		1300	20～29	15～21	10～13	43.2	210	181	261	8	0.4	152	
J1300C	E		1300	30～38	22～28	14～18	45.2	230	201	281	8	0.5	161	
J1300D	E		1300	39～48	29～35	19～22	53.2	250	221	301	8	0.7	195	
J1300E	E		1300	49～57	36～42	23～26	61.2	270	241	321	8	0.8	207	
J1300G	E	○	1300	58～60	43～45	27～30	69.2	350	321	401	8	1.3	206	
J1400A	E		1400	6～19	6～14	6～9	47.2	190	161	241	8	0.3	183	
J1400B	E		1400	20～29	15～21	10～13	47.2	210	181	261	8	0.4	183	
J1400C	E		1400	30～37	22～27	14～18	47.2	230	201	281	8	0.5	183	
J1400D	E		1400	38～47	28～35	19～22	53.2	250	221	301	8	0.7	211	
J1400E	E		1400	48～58	36～42	23～26	61.2	270	241	321	8	0.8	224	
J1400G	E	○	1400	59～60	43～45	27～30	69.2	350	321	401	8	1.3	222	
J1500A	E		1500	6～19	6～14	6～9	49.2	190	161	241	8	0.3	207	
J1500B	E		1500	20～29	15～21	10～13	49.2	210	181	261	8	0.4	207	
J1500C	E		1500	30～36	22～27	14～18	49.2	230	201	281	8	0.5	207	
J1500D	E		1500	37～44	28～33	19～22	53.2	250	221	301	8	0.7	227	
J1500E	E		1500	45～57	34～42	23～26	61.2	270	241	321	8	0.8	241	
J1500G	E	○	1500	58～60	43～45	27～30	69.2	350	321	401	8	1.3	239	
J1600A	E		1600	6～19	6～14	6～9	51.2	190	161	241	8	0.3	232	
J1600B	E		1600	20～29	15～21	10～13	51.2	210	181	261	8	0.4	232	
J1600C	E		1600	30～35	22～26	14～18	51.2	230	201	281	8	0.5	232	
J1600D	E		1600	36～43	27～32	19～22	55.2	250	221	301	8	0.7	253	
J1600E	E		1600	44～53	33～40	23～26	61.2	270	241	321	8	0.8	257	
J1600G	E	○	1600	54～60	41～45	27～30	69.2	350	321	401	8	1.3	256	
J1700A	E		1700	6～19	6～14	6～9	55.2	190	161	241	8	0.3	270	
J1700B	E		1700	20～29	15～21	10～13	55.2	210	181	261	8	0.4	270	
J1700C	E		1700	30～35	22～26	14～18	55.2	230	201	281	8	0.5	270	
J1700D	E		1700	36～42	27～31	19～22	57.2	250	221	301	8	0.7	275	
J1700E	E		1700	43～50	32～37	23～26	61.2	270	241	321	8	0.8	274	
J1700G	E	○	1700	51～60	38～45	27～30	69.2	350	321	401	8	1.3	273	
J1800A	E		1800	6～19	6～14	6～9	57.2	190	161	241	8	0.3	292	
J1800B	E		1800	20～29	15～21	10～13	57.2	210	181	261	8	0.4	292	
J1800C	E		1800	30～35	22～26	14～18	57.2	230	201	281	8	0.5	292	
J1800D	E		1800	36～42	27～31	19～22	61.2	250	221	301	8	0.7	291	
J1800E	E		1800	43～50	32～37	23～26	65.2	270	241	321	8	0.8	290	
J1800G	E	○	1800	51～60	38～45	27～30	69.2	350	321	401	8	1.3	290	
J1900A	E		1900	6～19	6～14	6～9	59.2	190	161	241	8	0.3	308	
J1900B	E		1900	20～29	15～21	10～13	59.2	210	181	261	8	0.4	308	
J1900C	E		1900	30～34	22～25	14～18	59.2	230	201	281	8	0.5	308	
J1900D	E		1900	35～41	26～31	19～22	63.2	250	221	301	8	0.7	308	
J1900E	E		1900	42～49	32～37	23～26	67.2	270	241	321	8	0.8	307	
J1900G	E	○	1900	50～60	38～45	27～30	69.2	350	321	401	8	1.3	307	
J2000A	E		2000	6～19	6～14	6～9	61.2	190	161	241	8	0.3	325	
J2000B	E		2000	20～29	15～21	10～13	61.2	210	181	261	8	0.4	325	
J2000C	E		2000	30～33	22～25	14～18	61.2	230	201	281	8	0.5	325	
J2000D	E		2000	34～42	26～31	19～22	67.2	250	221	301	8	0.7	324	
J2000E	E		2000	43～48	32～36	23～25	69.2	270	241	321	8	0.8	323	
J2000G	E	○	2000	49～60	37～45	26～30	69.2	350	321	401	8	1.3	323	

適用寸法（インサートタイプ）

ハイメカネジは、下表に示す鋼管杭・鋼管矢板の適用寸法にてご利用いただけます。

施工時にねじりトルクを作用させる場合には、製品表に示すねじりトルクの制限値を超えないようにしてください。



インサートタイプ

継手番号	タイプ ※1	外側張出 ※2	適用する鋼管の寸法 (mm)				継手寸法 (mm)				ねじ仕様 ※3		ねじりトルクの制限値 (kN・m)						
			鋼管径 Dp	板厚 tp			全厚 tj	PIN LP	BOX Lb	全長 Lj	標準条数	回転量（回転）	ピン径 (mm)	逆回転防止ピン					
				SKK400 SKY400	SKK490 SKY490	SM570 SM490Y								参考本数				最大本数	
														2本	4本	8本	16本	本数	トルク
J318A	I		318.5	6～9	6～7	—	22.5	140	141	191	4	0.5	28	37	74	148	—	12	222
J318B	I		318.5	10～14	8～10	6～7	22.5	150	151	201	4	0.8	28	37	74	148	—	12	222
J318C	I		318.5	15～19	11～14	8～9	22.5	160	161	211	4	1.0	28	37	74	148	—	12	222
J318D	I		318.5	20～22	15～16	10	24.5	170	171	221	4	1.3	28	41	81	163	—	10	203
J318E	I		318.5	23～28	17～20	11～12	29.5	180	181	231	4	1.5	28	48	96	192	—	8	192
J318F	I		318.5	29～33	21～23	13～14	34.5	200	201	251	4	2.0	28	47	95	—	—	6	142
J400A	I		400	6～10	6～7	—	22.5	140	141	191	4	0.5	28	48	95	191	381	16	381
J400B	I		400	11～14	8～11	6～7	22.5	150	151	201	4	0.8	28	48	95	191	381	16	381
J400C	I		400	15～19	12～14	8～9	22.5	160	161	211	4	1.0	28	48	95	191	381	16	381
J400D	I		400	20～24	15～17	10～11	26.5	170	171	221	4	1.3	28	57	115	229	—	12	344
J400E	I		400	25～29	18～21	12～13	30.5	180	181	231	4	1.5	28	61	123	246	—	10	307
J400F	I		400	30～37	22～27	14～16	37.5	200	201	251	4	2.0	28	60	121	242	—	8	242
J400G	I		400	38～42	28～30	17～18	42.5	220	221	271	4	2.5	28	60	120	—	—	6	179
J406A	I		406.4	6～10	6～7	—	22.5	140	141	191	4	0.5	28	49	97	194	388	16	388
J406B	I		406.4	11～14	8～11	6～7	22.5	150	151	201	4	0.8	28	49	97	194	388	16	388
J406C	I		406.4	15～19	12～14	8～9	22.5	160	161	211	4	1.0	28	49	97	194	388	16	388
J406D	I		406.4	20～24	15～17	10～11	26.5	170	171	221	4	1.3	28	58	117	233	—	12	350
J406E	I		406.4	25～29	18～21	12～13	30.5	180	181	231	4	1.5	28	63	125	250	—	12	375
J406F	I		406.4	30～37	22～27	14～16	37.5	200	201	251	4	2.0	28	62	123	246	—	8	246
J406G	I		406.4	38～42	28～30	17～18	42.5	220	221	271	4	2.5	28	61	122	243	—	8	243
J500A	I		500	6～10	6～7	—	22.5	140	141	191	4	0.5	28	61	122	243	486	20	608
J500B	I		500	11～15	8～11	6～7	22.5	150	151	201	4	0.8	28	61	122	243	486	20	608
J500C	I		500	16～19	12～14	8～9	22.5	160	161	211	4	1.0	28	61	122	243	486	20	608
J500D	I		500	20～24	15～18	10～11	26.5	170	171	221	4	1.3	28	73	147	293	587	16	587
J500E	I		500	25～29	19～21	12～13	30.5	180	181	231	4	1.5	28	78	157	313	—	14	548
J500F	I		500	30～38	22～27	14～17	38.5	200	201	251	4	2.0	28	77	154	308	—	12	462
J500G	I		500	39～44	28～32	18～20	45.5	220	221	271	4	2.5	28	76	152	304	—	8	304
J508A	I		508	6～10	6～7	—	22.5	140	141	191	4	0.5	28	62	124	247	495	20	618
J508B	I		508	11～15	8～11	6～7	22.5	150	151	201	4	0.8	28	62	124	247	495	20	618
J508C	I		508	16～19	12～14	8～9	22.5	160	161	211	4	1.0	28	62	124	247	495	20	618
J508D	I		508	20～24	15～18	10～11	26.5	170	171	221	4	1.3	28	75	149	298	597	16	597
J508E	I		508	25～29	19～21	12～13	30.5	180	181	231	4	1.5	28	80	159	318	—	14	557
J508F	I		508	30～38	22～27	14～17	38.5	200	201	251	4	2.0	28	78	157	313	—	12	470
J508G	I		508	39～44	28～32	18～20	45.5	220	221	271	4	2.5	28	77	155	309	—	10	386
J600A	I		600	6～10	6～7	—	22.5	140	141	191	4	0.5	28	74	148	296	591	24	887
J600B	I		600	11～15	8～11	6～7	22.5	150	151	201	4	0.8	28	74	148	296	591	24	887
J600C	I		600	16～20	12～14	8～9	22.5	160	161	211	4	1.0	28	74	148	296	591	22	813
J600D	I		600	21～24	15～18	10～11	26.5	170	171	221	4	1.3	28	89	179	357	715	20	893
J600E	I		600	25～29	19～21	12～13	30.5	180	181	231	4	1.5	28	95	190	380	761	18	856
J600F	I		600	30～38	22～28	14～17	38.5	200	201	251	4	2.0	28	94	188	375	—	14	656
J600G	I		600	39～44	29～32	18～20	44.5	220	221	271	4	2.5	28	93	185	371	—	12	556
J609A	I		609.6	6～10	6～7	—	22.5	140	141	191	4	0.5	28	75	150	301	601	24	902
J609B	I		609.6	11～15	8～11	6～7	22.5	150	151	201	4	0.8	28	75	150	301	601	24	902
J609C	I		609.6	16～20	12～14	8～9	22.5	160	161	211	4	1.0	28	75	150	301	601	22	827
J609D	I		609.6	21～24	15～18	10～11	26.5	170	171	221	4	1.3	28	91	182	364	727	20	909
J609E	I		609.6	25～29	19～21	12～13	30.5	180	181	231	4	1.5	28	97	193	387	774	18	870
J609F	I		609.6	30～38	22～28	14～17	38.5	200	201	251	4	2.0	28	95	191	381	—	14	668
J609G	I		609.6	39～47	29～34	18～21	47.5	220	221	271	4	2.5	28	94	188	376	—	12	564
J700A	I		700	6～12	6～9	6	27.8	148	149	199	4	0.5	28	105	210	420	840	24	1,259
J700B	I		700	13～18	10～13	7～8	27.8	160	161	211	4	0.8	28	105	210	420	840	28	1,469
J700C	I		700	19～24	14～18	9～11	27.8	173	174	224	4	1.0	28	105	210	420	840	26	1,364
J700D	I		700	25～30	19～22	12～14	33.8	185	186	236	4	1.3	28	111	222	445	889	24	1,334
J700E	I		700	31～36	23～26	15～16	37.9	198	199	249	4	1.5	28	110	221	442	884	20	1,105
J700F	I		700	37～47	27～34	17～21	47.9	223	224	274	4	2.0	28	109	218	435	870	16	870
J700G	I		700	48～56	35～41	22～25	56.9	248	249	299	4	2.5	28	107	215	430	—	14	752
J800A	I		800	6～12	6～9	6	27.8	148	149	199	4	0.5	28	121	242	484	968	26	1,573
J800B	I		800	13～18	10～14	7～9	27.8	160	161	211	4	0.8	28	121	242	484	968	32	1,936
J800C	I		800	19～23	15～17	10～11	27.8	173	174	224	4	1.0	28	121	242	484	968	32	1,936
J800D	I		800	24～30	18～22	12～14	33.8	185	186	236	4	1.3	28	128	256	512	1,024	28	1,792
J800E	I		800	31～36	23～26	15～16	37.9	198	199	249	4	1.5	28	127	255	509	1,018	24	1,528
J800F	I		800	37～47	27～35	17～21	47.9	223	224	274	4	2.0	28	126	251	502	1,005	18	1,131
J800G	I		800	48～57	36～43	22～26	58.9	248	249	299	4	2.5	28	124	248	496	991	16	991
J900A	I		900	6～12	6～9	6	29.8	148	149	199	4	0.5	28	146	291	582	1,164	28	2,037
J900B	I		900	13～18	10～14	7～9	29.8	160	161	211	4	0.8	28	146	291	582	1,164	38	2,765
J900C	I		900	19～22	15～16	10～11	29.8	173	174	224	4	1.0	28	146	291	582	1,164	38	2,765
J900D	I		900	23～28	17～21	12～14	33.8	185	186	236	4	1.3	28	145	290	579	1,159	32	2,317
J900E	I		900	29～36	28～27	15～16	37.9	198	199	249	4	1.5	28	144	288	577	1,153	26	1,874
J900F	I		900	37～47	28～35	17～21	47.9	223	224	274	4	2.0	28	142	285	570	1,140	22	1,567
J900G	I		900	48～57	36～43	22～26	57.9	248	249	299	4	2.5	28	141	282	563	1,126	18	1,267

※1:タイプ　E:エッジタイプ
I:インサートタイプ

※2:外側張出構造
外径1300mm以上で、○印のあるものは継手部の曲げ性能を高めるために、継手部分が外側に9mm張り出します。

※3:ねじ仕様
標準仕様のねじ条数と、接合に必要な回転量の目安を示します。
必要に応じてねじ条数と回転量は変更することができますので、別途ご相談ください。
(例えば少回転のニーズにも対応可能です)

※4:板厚や材質の異なる鋼管の接合に用いる場合は、基本的に低強度側の鋼管用の継手を用います。

継手番号	タイプ ※1	外側張出 ※2	適用する鋼管の寸法 (mm)				継手寸法 (mm)				ねじ仕様 ※3		ねじりトルクの制限値 (kN・m)						
			鋼管径 Dp	板厚 tp			全厚 tj	PIN LP	BOX Lb	全長 Lj	標準条数	回転量(回転)	ピン径 (mm)	逆回転防止ピン					
				SKK400 SKY400	SKK490 SKY490	SM570 SM490Y								参考本数				最大本数	
														2本	4本	8本	16本	本数	トルク
J1000A	I		1000	6～14	6～11	6～7	32.9	155	156	206	8	0.3	36	235	471	942	1,884	24	2,826
J1000B	I		1000	15～21	12～16	8～10	32.9	170	171	221	8	0.4	36	235	471	942	1,884	30	3,532
J1000C	I		1000	22～25	17～18	11～13	32.9	185	186	236	8	0.5	36	235	471	942	1,884	30	3,532
J1000D	I		1000	26～34	19～25	14～16	38.9	200	201	251	8	0.7	36	277	554	1,109	2,217	26	3,603
J1000E	I		1000	35～43	26～32	17～19	45.2	215	216	266	8	0.8	36	275	551	1,101	2,202	22	3,028
J1000F	I		1000	44～57	33～42	20～25	57.2	245	246	296	8	1.0	36	272	544	1,087	2,174	18	2,446
J1000G	I		1000	58～60	43～45	26～30	67.2	275	276	326	8	1.3	36	269	538	1,076	2,151	16	2,151
J1100A	I		1100	6～14	6～11	6～7	36.9	155	156	206	8	0.3	36	299	597	1,195	2,389	24	3,584
J1100B	I		1100	15～22	12～16	8～10	36.9	170	171	221	8	0.4	36	299	597	1,195	2,389	28	4,181
J1100C	I		1100	23～25	17～19	11～13	36.9	185	186	236	8	0.5	36	299	597	1,195	2,389	28	4,181
J1100D	I		1100	26～32	20～24	14～17	40.9	200	201	251	8	0.7	36	306	611	1,223	2,445	28	4,279
J1100E	I		1100	33～42	25～31	18～20	47.2	215	216	266	8	0.8	36	304	607	1,215	2,430	26	3,949
J1100F	I		1100	43～57	32～42	21～26	59.2	245	246	296	8	1.0	36	300	600	1,201	2,402	22	3,303
J1100G	I		1100	58～60	43～45	27～30	67.2	275	276	326	8	1.3	36	298	596	1,192	2,383	20	2,979
J1200A	I		1200	6～14	6～11	6～7	38.9	155	156	206	8	0.3	36	335	671	1,341	2,682	24	4,023
J1200B	I		1200	15～21	12～16	8～10	38.9	170	171	221	8	0.4	36	335	671	1,341	2,682	24	4,023
J1200C	I		1200	22～25	17～18	11～13	38.9	185	186	236	8	0.5	36	335	671	1,341	2,682	24	4,023
J1200D	I		1200	26～33	19～24	14～17	44.9	200	201	251	8	0.7	36	334	667	1,334	2,668	24	4,002
J1200E	I		1200	34～39	25～29	18～20	47.2	215	216	266	8	0.8	36	333	666	1,331	2,662	26	4,326
J1200F	I		1200	40～57	30～42	21～26	59.2	245	246	296	8	1.0	36	329	659	1,317	2,634	24	3,952
J1200G	I		1200	58～60	43～45	27～30	67.2	275	276	326	8	1.3	36	327	654	1,308	2,616	22	3,597
J1300A	I		1300	6～19	6～14	6～9	43.2	210	181	261	8	0.3	36	362	725	1,450	2,899	26	4,711
J1300B	I		1300	20～29	15～21	10～13	43.2	230	201	281	8	0.4	36	362	725	1,450	2,899	26	4,711
J1300C	I		1300	30～38	22～28	14～18	45.2	250	221	301	8	0.5	36	362	724	1,447	2,895	26	4,704
J1300D	I		1300	39～48	29～35	19～22	53.2	270	241	321	8	0.7	36	360	719	1,438	2,876	26	4,674
J1300E	I		1300	49～57	36～42	23～26	61.2	290	261	341	8	0.8	36	357	714	1,429	2,857	26	4,643
J1300G	I	○	1300	58～60	43～45	27～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	355	710	1,419	2,839	26	4,613
J1400A	I		1400	6～19	6～14	6～9	47.2	210	181	261	8	0.3	36	390	781	1,561	3,122	24	4,684
J1400B	I		1400	20～29	15～21	10～13	47.2	230	201	281	8	0.4	36	390	781	1,561	3,122	24	4,684
J1400C	I		1400	30～37	22～27	14～18	47.2	250	221	301	8	0.5	36	390	781	1,561	3,122	24	4,684
J1400D	I		1400	38～47	28～35	19～22	53.2	270	241	321	8	0.7	36	389	777	1,554	3,108	24	4,663
J1400E	I		1400	49～58	36～42	23～26	61.2	290	261	341	8	0.8	36	386	772	1,545	3,090	24	4,635
J1400G	I	○	1400	59～60	43～45	27～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	384	768	1,536	3,071	24	4,607
J1500A	I		1500	6～19	6～14	6～9	49.2	210	181	261	8	0.3	36	419	838	1,675	3,350	24	5,025
J1500B	I		1500	20～29	15～21	10～13	49.2	230	201	281	8	0.4	36	419	838	1,675	3,350	24	5,025
J1500C	I		1500	30～36	22～27	14～18	49.2	250	221	301	8	0.5	36	419	838	1,675	3,350	24	5,025
J1500D	I		1500	37～44	28～33	19～22	53.2	270	241	321	8	0.7	36	418	835	1,670	3,341	24	5,011
J1500E	I		1500	45～57	34～42	23～26	61.2	290	261	341	8	0.8	36	415	831	1,661	3,322	26	5,399
J1500G	I	○	1500	58～60	43～45	27～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	413	826	1,652	3,304	26	5,368
J1600A	I		1600	6～19	6～14	6～9	51.2	210	181	261	8	0.3	36	447	894	1,789	3,578	24	5,367
J1600B	I		1600	20～29	15～21	10～13	51.2	230	201	281	8	0.4	36	447	894	1,789	3,578	24	5,367
J1600C	I		1600	30～35	22～26	14～18	51.2	250	221	301	8	0.5	36	447	894	1,789	3,578	24	5,367
J1600D	I		1600	36～43	27～32	19～22	55.2	270	241	321	8	0.7	36	446	892	1,784	3,569	24	5,353
J1600E	I		1600	44～53	33～40	23～26	61.2	290	261	341	8	0.8	36	444	889	1,777	3,555	24	5,332
J1600G	I	○	1600	54～60	41～45	27～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	442	884	1,768	3,536	24	5,304
J1700A	I		1700	6～19	6～14	6～9	55.2	210	181	261	8	0.3	36	475	950	1,900	3,801	22	5,226
J1700B	I		1700	20～29	15～21	10～13	55.2	230	201	281	8	0.4	36	475	950	1,900	3,801	22	5,226
J1700C	I		1700	30～35	22～26	14～18	55.2	250	221	301	8	0.5	36	475	950	1,900	3,801	22	5,226
J1700D	I		1700	36～42	27～31	19～22	57.2	270	241	321	8	0.7	36	475	949	1,898	3,796	22	5,220
J1700E	I		1700	43～50	32～37	23～26	61.2	290	261	341	8	0.8	36	473	947	1,894	3,787	22	5,207
J1700G	I	○	1700	51～60	38～45	27～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	471	942	1,884	3,768	22	5,182
J1800A	I		1800	6～19	6～14	6～9	57.2	210	181	261	8	0.3	36	504	1,007	2,014	4,029	20	5,036
J1800B	I		1800	20～29	15～21	10～13	57.2	230	201	281	8	0.4	36	504	1,007	2,014	4,029	20	5,036
J1800C	I		1800	30～35	22～26	14～18	57.2	250	221	301	8	0.5	36	504	1,007	2,014	4,029	20	5,036
J1800D	I		1800	36～42	27～31	19～22	61.2	270	241	321	8	0.7	36	502	1,005	2,010	4,019	20	5,024
J1800E	I		1800	43～50	32～37	23～26	65.2	290	261	341	8	0.8	36	501	1,003	2,005	4,010	20	5,013
J1800G	I	○	1800	51～60	38～45	27～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	500	1,000	2,000	4,001	20	5,001
J1900A	I		1900	6～19	6～14	6～9	59.2	210	181	261	8	0.3	36	532	1,064	2,128	4,256	20	5,321
J1900B	I		1900	20～29	15～21	10～13	59.2	230	201	281	8	0.4	36	532	1,064	2,128	4,256	20	5,321
J1900C	I		1900	30～34	22～25	14～18	59.2	250	221	301	8	0.5	36	532	1,064	2,128	4,256	20	5,321
J1900D	I		1900	35～41	26～31	19～22	63.2	270	241	321	8	0.7	36	531	1,062	2,124	4,247	20	5,309
J1900E	I		1900	42～49	32～37	23～26	67.2	290	261	341	8	0.8	36	530	1,059	2,119	4,238	20	5,297
J1900G	I	○	1900	50～60	38～45	27～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	529	1,058	2,117	4,233	20	5,292
J2000A	I		2000	6～19	6～14	6～9	61.2	210	181	261	8	0.3	36	561	1,121	2,242	4,484	18	5,045
J2000B	I		2000	20～29	15～21	10～13	61.2	230	201	281	8	0.4	36	561	1,121	2,242	4,484	18	5,045
J2000C	I		2000	30～33	22～25	14～18	61.2	250	221	301	8	0.5	36	561	1,121	2,242	4,484	18	5,045
J2000D	I		2000	34～42	26～31	19～22	67.2	270	241	321	8	0.7	36	559	1,118	2,235	4,470	18	5,029
J2000E	I		2000	43～48	32～36	23～25	69.2	290	261	341	8	0.8	36	558	1,116	2,233	4,466	18	5,024
J2000G	I	○	2000	49～60	37～45	26～30	69.2	370	341	421	8	1.3	36	558	1,116	2,233	4,466	18	5,024

Cat.No.D1J-545-04

JFE スチール 株式会社

https://www.jfe-steel.co.jp

本　　社	〒100-0011	東京都千代田区内幸町2丁目2番3号（日比谷国際ビル）	TEL 03(3597)3111	FAX 03(3597)4860
大阪支社	〒530-8353	大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ10F）	TEL 06(6342)0707	FAX 06(6342)0706
名古屋支社	〒450-6427	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号（大名古屋ビルヂング27F）	TEL 052(561)8612	FAX 052(561)3374
北海道支社	〒060-0002	札幌市中央区北二条西4丁目1番地（札幌三井JPビルディング14F）	TEL 011(251)2551	FAX 011(251)7130
東北支社	〒980-0811	仙台市青葉区一番町4丁目1番25号（JRE東二番丁スクエア3F）	TEL 022(221)1691	FAX 022(221)1695
新潟支社	〒950-0087	新潟市中央区東大通1丁目2番23号（北陸ビル5F）	TEL 025(241)9111	FAX 025(241)7443
北陸支社	〒930-0004	富山市桜橋通り3番1号（富山電気ビル3F）	TEL 076(441)2056	FAX 076(441)2058
中国支社	〒730-0036	広島市中区袋町4番21号（広島富国生命ビル7F）	TEL 082(245)9700	FAX 082(245)9611
四国支社	〒760-0019	高松市サンポート2番1号（高松シンボルタワー23F）	TEL 087(822)5100	FAX 087(822)5105
九州支社	〒812-0025	福岡市博多区店屋町1番35号（博多三井ビルディング2号館7F）	TEL 092(263)1651	FAX 092(263)1656
千葉営業所	〒260-0028	千葉市中央区新町3番地13（日本生命千葉駅前ビル5F）	TEL 043(238)8001	FAX 043(238)8008
神奈川営業所	〒231-0013	横浜市中区住吉町2丁目22番（松栄関内ビル6F）	TEL 045(212)9860	FAX 045(212)9873
静岡営業所	〒422-8061	静岡市駿河区森下町1番35号（静岡MYタワー13F）	TEL 054(288)9910	FAX 054(288)9877
岡山営業所	〒700-0821	岡山市北区中山下1丁目8番45号（NTTクレド岡山ビル18F）	TEL 086(224)1281	FAX 086(224)1285
沖縄営業所	〒900-0015	那覇市久茂地3丁目21番1号（國場ビル11F）	TEL 098(868)9295	FAX 098(868)5458

お客様へのご注意とお願い

- 本カタログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本カタログ記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本カタログ記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

Copyright © JFE Steel Corporation. All Rights Reserved.
無断複製・転載・WEBサイトへの掲載などはおやめください。

JFE Steel Corporation

https://www.jfe-steel.co.jp/en/

HEAD OFFICE
Hibiya Kokusai Building, 2-3 Uchisaiwaicho 2-chome, Chiyodaku, Tokyo 100-0011, Japan　Phone: (81)3-3597-3111　Fax: (81)3-3597-4860

■ASIA PACIFIC

SEOUL
JFE Steel Korea Corporation
16th Floor, 41, Cheonggyecheon-ro, Jongno-gu, Seoul, 03188, Korea
(Youngpung Building, Seorin-dong)
Phone: (82)2-399-6337　Fax: (82)2-399-6347

SHANGHAI
JFE Consulting (Shanghai) Co., Ltd.
Room 801, Building A, Far East International Plaza, 319 Xianxia Road, Shanghai 200051, P.R.China
Phone: (86)21-6235-1345　Fax: (86)21-6235-1346

BEIJING
JFE Consulting (Shanghai) Co., Ltd. Beijing Branch
821 Beijing Fortune Building No.5 Dongsanhuan North Road, Chaoyang District, Beijing, 100004, P.R.China
Phone: (86)10-6590-9051

GUANGZHOU
JFE Consulting (Guangzhou) Co., Ltd.
Room 3901 Citic Plaza, 233 Tian He North Road, Guangzhou, 510613, P.R.China
Phone: (86)20-3891-2467　Fax: (86)20-3891-2469

MANILA
JFE Steel Corporation, Manila Office
23rd Floor 6788 Ayala Avenue, Oledan Square, Makati City, Metro Manila, Philippines
Phone: (63)2-8886-7432　Fax: (63)2-8886-7315

HO CHI MINH CITY
JFE Steel Vietnam Co., Ltd.
Unit 1704, 17th Floor, MPlaza, 39 Le Duan Street, Dist 1, HCMC, Vietnam
Phone: (84)28-3825-8576　Fax: (84)28-3825-8562

HANOI
JFE Steel Vietnam Co., Ltd., Hanoi Branch
Unit 1501, 15th Floor, Cornerstone Building, 16 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem Dist., Hanoi, Vietnam
Phone: (84)24-3855-2266　Fax: (84)24-3533-1166

BANGKOK
JFE Steel (Thailand) Ltd.
22nd Floor, Abdulrahim Place 990, Rama IV Road, Silom, Bangrak, Bangkok 10500, Thailand
Phone: (66)2-636-1886　Fax: (66)2-636-1891

YANGON
JFE Steel (Thailand) Ltd., Yangon Office
Unit 05-01, Union Business Center, Nat Mauk Road, Bocho Quarter, Bahan Tsp, Yangon, 11201, Myanmar
Phone: (95)1-860-3352

SINGAPORE
JFE Steel Asia Pte. Ltd.
16 Raffles Quay, No.15-03, Hong Leong Building, 048581, Singapore
Phone: (65)6220-1174　Fax: (65)6224-8357

JAKARTA
PT. JFE STEEL INDONESIA
6th Floor Summitmas II, JL Jendral Sudirman Kav. 61-62, Jakarta 12190, Indonesia
Phone: (62)21-522-6405　Fax: (62)21-522-6408

NEW DELHI
JFE Steel India Private Limited
806, 8th Floor, Tower-B, Unitech Signature Towers, South City-I, NH-8, Gurgaon-122001, Haryana, India
Phone: (91)124-426-4981　Fax: (91)124-426-4982

MUMBAI
JFE Steel India Private Limited, Mumbai Office
603-604, A Wing, 215 Atrium Building, Andheri-Kurla Road, Andheri (East), Mumbai-400093, Maharashtra, India
Phone: (91)22-3076-2760　Fax: (91)22-3076-2764

BRISBANE
JFE Steel Australia Resources Pty Ltd.
Level28, 12 Creek Street, Brisbane QLD 4000 Australia
Phone: (61)7-3229-3855　Fax: (61)7-3229-4377

■ MIDDLE EAST

DUBAI
JFE Steel Corporation, Dubai Office
P.O.Box 261791 LOB19-1208, Jebel Ali Free Zone Dubai, U.A.E.
Phone: (971)4-884-1833　Fax: (971)4-884-1472

■ NORTH, CENTRAL and SOUTH AMERICA

HOUSTON
JFE Steel America, Inc.
750 Town & Country Blvd., Suite 705, Houston, TX 77024, U.S.A.
Phone: (1)713-532-0052　Fax: (1)713-532-0062

MEXICO CITY
JFE Steel de Mexico S.A. de C.V.
Ruben Dario #281-1002, Col. Bosque de Chapultepec, C.P. 11580, CDMX. D.F. Mexico
Phone: (52)55-5985-0097

RIO DE JANEIRO
JFE Steel do Brasil LTDA
Praia de Botafogo, 228 Setor B, Salas 508 & 509, Botafogo, CEP 22250-040, Rio de Janeiro-RJ, Brazil
Phone: (55)21-2553-1132　Fax: (55)21-2553-3430

Notice

While every effort has been made to ensure the accuracy of the information contained within this publication, the use of the information is at the reader's risk and no warranty is implied or expressed by JFE Steel Corporation with respect to the use of information contained herein.
The information in this publication is subject to change or modification without notice. Please contact the JFE Steel office for the latest information.

Copyright © JFE Steel Corporation. All Rights Reserved.
Any reproduction, modification, translation, distribution, transmission, uploading of the contents of the document, in whole or in part, is strictly prohibited.

2311R(2203)1-0.3JSK